

国分寺市にふるさとをつくる会

232号

令和3年7月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 白木 昭憲

〒185-0024 東京都国分寺市泉町2-6-2-404

TEL: 090-6034-4616 fax: 042-324-2125

E-mail: shiraki@way.ocn.ne.jp

令和3年度の『森の自然塾』を7月から開始します

副理事長 岡本浜夫

新入学や進級したお子さん達は、早や3ヶ月が過ぎましたね。

さて、令和3年度の「森の自然塾」開催にあたり参加者を募りましたところ、例年を大幅に上回る150名以上の応募があり、びっくりいたしました。新型コロナウイルスの感染が続いている中での開催ということで、34名に絞って、厳正な抽選で選びました。結果として多くのお子様たちの期待に応えられなかったことを、たいへん申し訳なく思っております。

4月末から東京都では「緊急事態宣言」が発せられ、止むを得ず、5月と6月の自然塾を中止しました。

「緊急事態宣言」が解除されたので、7月から「森の自然塾」を開始することに致しました。また、5・6月の遅れを取り戻す意味で、7月は、4日と18日の2回開催することにしました。

自然塾の活動拠点であるX山は、四季折々の豊かな自然に囲まれ、草木や昆虫、鳥の声、雲の流れ、風のささやきを子供たちが五感で感じ、豊かな心が育まれます。また、学校や家庭での生活とは異なる人間関係、自然体験を共にするお友達やスタッフたちとの関わりを体験することも大切なことです。スタッフ一同、「いつも楽しく」をモットーに活動を始めます。

最後に、新型コロナウイルスの感染対策について、チェックリストに従い万全の取り組みを行いますので、保護者の皆様にもご協力の程、よろしくお願いいたします。

7/4 初回のプログラムは？

プログラム責任者 綿貫清明

二瓶文博

初回のテーマは、「自然塾の雰囲気や仲間・スタッフ達を知り、慣れること」です。

具体的なプログラムは、2つです。

1、「X山の草・木・花・鳥・虫・空・風などを観察しよう」

30名余の子供たちを4班に分け、各々に複数のスタッフが付き、X山を散策しながら、自然を観察する、というものです。折に触れ、スタッフが解説を加えます。予め配付された「チェックリスト」に、興味を持ったことやスタッフに聞いたことなど、自由に記入してもらいます。散策終了後、一人ずつ感想を述べ合い、スタッフがコメントを加えます。

2、「葉っぱの写真を撮ろう」

葉っぱの形などについて、お話を聴いてもらいます。続いて、自分でおもしろいと思った葉っぱを紙に写し取って、写真を作ります。また、葉っぱの観察をして、特徴を見つけ出します。最後に、できた写真をお互いに見せ合い、わかったことを話してもらいます。

皆さんにX山と自然塾を好きになってもらえるよう、スタッフ一同頑張りますので、よろしくお願いいたします。

7/18日のプログラムは？

プログラム責任者 長谷慎太郎

田中由美子

2回目のテーマは、「今年もX山に歓声を!!」です。具体的プログラムは、

1.「X山の変った植物、おもしろい名前の植物探し」

2.「竹水鉄砲で遊ぼう」の当初企画した2つのプログラムです。

コロナ対策の体温測定の継続、当日の消毒徹底、参加児童の体調確認を踏まえ、X山の散策路を歩き、X山の変った植物と、おもしろい名前の植物探したあと、いよいよ皆で竹水鉄砲作りです。

事前にイノシシを気にしながら青梅の竹林で竹の採取とスタッフによる準備。

今年の水鉄砲の的は、コロナ菌にしました。

マスクをしっかりと着用し、密を避けて、皆でコロナ菌の的に向って竹水鉄砲を発射!! コロナ菌を退治して、今までの穏やかな日常を取り戻しましょう。



多摩の自然を楽しく学ぶ会

“名瀑”「払沢の滝（ほっさわのたき）」のご案内

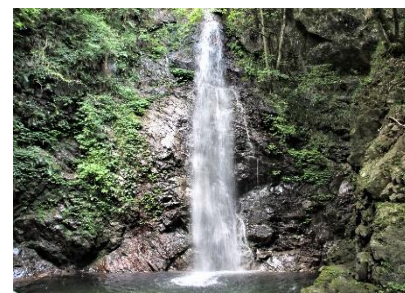
催事責任者 富村隆子

新型コロナウイルスの感染状況は未だ収束の兆しも見えません。

7月「多摩の自然を楽しく学ぶ会」は、リスク回避のため「新宿御苑」から「払沢の滝」（西多摩郡桧原村）に変更して催行予定です

払沢の滝（ほっさわのたき）は東京都で唯一「日本の滝百選」に選ばれている名瀑です。秋川の源流の沢の奥地にある落差62メートル奥行約50m、全4段からなる滝です。4段のうち、遊歩道から見られるのは落差約23.3メートルの最下段。近隣の飲料水にもなっている清水が、木漏れ日の中でキラキラと輝きながら滝つぼへ注ぎます。江戸時代から景勝の地として知られ、古くは滝壺には大蛇が棲むと伝えられていたように、魅力的な神秘性があり、昔は雨乞いの場にもなっていました。

「払沢の滝」の名称は、滝の水が流れ落ちる様子が、僧侶の使う「払子（ほっす）」が垂れたように見えたことに由来するという説があり、古くは「払子の滝」と呼んでいたそうです。厳寒期には氷瀑となることでも有名です。



本事業は、市民から寄せられる「歳末たすけあい・地域福祉活動募金」の配分を財源としています。

東京都保全地域「国分寺姿見の池緑地保全地域」管理・整備の方向

先般、東京都環境公社が開催しました講習会、
「生物多様性に即した雑木林づくり」に参加しました。内容に基づき
「姿見の池緑地」の保全に関する試案を提言いたしますので、関係者
及び市民皆様のご意見を頂き度、よろしくお願い致します。

国分寺姿見の池緑の会 広報担当 白木昭憲

生物多様性(生物の種、遺伝子、環境)に即した雑木林とは、

- 人間の視点からは、憩い、安らぎ、美しさを目指す場・環境
- 生物多様性の観点からは、あらゆる生物が生息する場・環境づくりを目指す事です。

姿見の池緑地保全地域の現状は、

- ① 平成 28 年に設立された都・市民団体の定期的ボランティア活動により、遊歩道が整備され、子ども達が駆け回る市民の憩いの場になっています。
- ② 既存種植物 220 種以上が植生し、四季を通して希少種キンラン等の花が楽しめるようになりました。
- ③ 他方、植生環境はコナラ・クヌギが主体の落葉樹林(約 80%)で、生物多様性を阻害する常緑樹等の要因は、殆どないと思われます。



“日影山での保育園児達”
(駆け回った後の水分補給)

姿見の池緑地の課題

- ① 樹木の更新が必要です。樹木年齢から萌芽更新は難しく、実生⇒育成⇒移植等計画的樹木更新を行うべきと考えます。
- ② コナラやクヌギ等に被害を及ぼす『ナラ枯れ対策』が不可欠です。ナラ枯れの進行により、緑のトンネルが少なくなる懸念及び枯れ枝落下による安全性が心配されます。
- ③ 外来種で、既存種の生態に影響を及ぼすキシノウエ等の除去とアズマネザサの定期的下刈りが必要です。
- ④ 水量(湧水・地下水)減少が池・湿地景観と全ての生き物に悪影響を及ぼしています。東京都や国分寺市に対策をお願い致します。
- ⑤ ボランティア活動参加者を確保することが急務です。募集を、
 - ・国分寺市ホームページ「緑のボランティア制度」、
 - ・「姿見の池緑の会」の作業日、第1日曜日午前中現地姿見の池、
 - ・緑の会代表 高橋邦宏(090-3233-3405)で行っています。ぜひ入会・問い合わせをお願い致します。

参考資料

- ★「未来の東京」戦略ビジョン
- ★東京都保全地域生物多様性のための調査：国分寺市姿見の池
- ★国分寺市動植物調査

告知板

会の運営は、リオン株式会社様・中央システム技研株式会社様・グリーンファースト株式会社様にご支援頂いておりますが、新たに今月から株式会社日立製作所中央研究所様にご支援に加わって頂きました。

当会の基幹事業・子ども達対象の自然体験学習支援活動に併せ、関連団体の地域貢献活動、防犯パトロール・防災活動に、会員皆様と一丸となって取り組んでまいり度、よろしくお願い申し上げます。

7月行事予定

- 7月4日(日) 森の自然塾
9:30 エックス山中央
4日(日) 姿見の池ホテルの会
9:30 姿見の池：作業
5日(月) 防災推進の街づくり
仲間の会 井戸端会議
9:30 室内プール前井戸
11日(日) 環境ひろば
12日(月) ふるさとをつくる会総会
〃 関連団体総会
〃 理事会
14:00 恋ヶ窪公民館
13日(火)多摩の自然を楽しく学ぶ会
9:30 JR 武蔵五日市駅
14日(水) 森の教室運営委員会
9:30 恋ヶ窪公民館
17日(土) 日吉町町内会定例会
13:30 日吉フードセンター
18日(日) 森の自然塾
9:30 エックス山中央
25日(日) 防災推進の街づくり
仲間の会
14:00 恋ヶ窪公民館
25日(日) 姿見の池ホテルの会
9:30：作業 姿見の池
14:00：会議 恋ヶ窪公民館
30日(金) 会報配布準備
13:30 恋ヶ窪公民館
(印刷は 13:00～)
30日(金) 多摩に歩く会 会議
15:00 恋ヶ窪公民館

環境保全に配慮し、
人に、社会に、地球に
優しい製品及び
サービスを提供します



<https://www.rion.co.jp/>

エックスやま
本社はX山に位置します

自然環境保護に賛同

賛助会員 TEL 042-321-5441

国分寺市日吉町4丁目13番2

中央システム技研(株)

代表取締役 川野 誠
(長野県下伊那郡出身)

「自然と共存するライフスタイル」

- 太陽光発電設備(自家消費含)の企画・施工・販売
- ホームリノベーションのご相談・提案

賛助会員

文京区本郷1-4-4 水道橋ビル5階
グリーンファースト株式会社

TEL:03-3812-6466
HP :<http://clean-first.jp>

私たちは木を森を自然を
大切にしています。

Environment Conscious
R&D for the Future

企業紹介はこちら
(株)日立製作所
中央研究所 →



HITACHI
Inspire the Next